



# 学校だより

学校教育目標「健康で心豊かに進んで学ぶ子どもの育成」

HP : <https://www.unzen.ed.jp/kojirosho>

学校だより 第9号

令和6年10月29日

校長 中田 稔昭

## 2学期も後半へ！

今週末から11月となります。秋空が気持ちよく澄み渡り、吹く風に心地よさが感じられるようになりました。本格的な秋がやっと訪れたようです。これから日に日に秋が深まり、過ごしやすくなることでしょう。

さて、秋と言えばどんなことをイメージされるでしょうか。【読書の秋】【スポーツの秋】【芸術の秋】など様々な言葉に例えられますが、本校では、学習面において【収穫の秋】にしようと、10月に入ってから、外部からゲストティーチャーをお招きしての授業、校外に出かけての活動などに取り組んでいます。いくつか紹介します。



### (1)修学旅行【6年生】

10月3日(木)、4日(金)の1泊2日で、6年生が修学旅行に行ってきました。事前の予報で、台風や秋雨前線により天気が心配されたため、コースの見直しを何度かしましたが、出発から到着まで雨の影響はありませんでした。また、22名全員が参加をし、体調不良の子が一人もいなかったことは何よりでした。

最初の見学地は「太宰府天満宮」で、到着後におみくじを引いて一喜一憂したり、本殿で参拝したりした後にお土産を買ったりして楽しみました。

次は「福岡市博物館」へ行き、研修室での昼食後、班別で、国宝である「金印」をはじめ様々な展示物を見学しながら歴史の学習を深めました。

その後、「マリンワールド」へ移動をし、アシカやイルカショーを見て楽しんだり、大水槽を泳ぐ多種の海の生き物の様子を見たりして、海洋生物の魅力に触れることができました。そしてホテルに到着後は夕食や風呂を済ませ、生活班の友達との交流を深めながら初日が終了しました。

2日目は、福岡市にある「キッズニア」に行き、5時間ほど滞在し、消防士や看護師などの模擬体験をしながらいろんな仕事について学び、将来の夢を広げることができました。

今回の修学旅行では、

(1)集団行動の規律や公衆道徳を身に付けること、(2)互いに助け合いながら友達との絆を深めること、(3)福岡県の歴史的・文化的遺産・自然・産業などに触れて学習を拡充させること、

の3点を目標にして取り組みました。2日間22名のバスの中での態度、見学先や宿泊地で様々な行動の様子を見ましたが、3点の目標がどれも達成できたと思えるほどでした。また、出発式の中で校長が、「笑顔で出発し、笑顔で戻ってきましょう。」と呼びかけましたが、全員が笑顔で神代に到着しており、充実した2日間となりました。今回の思い出はいつまでも心に残ることと思います。



(上:福岡市博物館にて、下:マリンワールドにて)



## (2)老人会の方々との交流【1年生】

生活科の学習で、老人会の皆様と昔遊びを通して交流を深めました。今回は8名のゲストティーチャーの皆様にお越しいただき、竹馬、お手玉、こま、おはじき、羽根つきなどを用意していただきました。

昔遊びが始まると遊び方の説明をしていただき、1年生は終了時刻がくるまで、思う存分活動することができました。初めて経験する遊びも多かったようで、最初はうまくできなかった遊びが皆様に優しく教えてもらい、補助してもらいながらできるようになると、笑顔を見せていました。老人会の皆様からは、「楽しい時間になりました。」といった感想をたくさんいただきました。老人会の皆様、お忙しい中にご来校の上、交流をしていただきお世話になりました。



## (3)サイエンスカーラボ【4年生】

10月16日(水)の5・6校時に、4年生を対象にサイエンスカーラボを行いました。これは長崎大学の生涯教育センターの事業の一環で、大学教員が県内の学校を訪問し、通常の授業に関連する内容の他、発展的な内容を通して、学習内容を深めるとともに、理科に対する興味関心を高めることが大きなねらいとなっています。

今回も名誉教授である 岩永 浩 先生にお越しいただき、始めに電子顕微鏡で撮影した蝶の羽にある粉(鱗粉)、昆虫の複眼、松の年輪など裸眼では見えないミクロの写真を見せていただくと、驚きの声を上げていました。その後、ペットボトルに入った水の中を上下する浮沈子の実験、空気を抜くと吸引力が強くなる実験、ガスコンロで温めた空き缶を水につけると一瞬でつぶれてしまう実験などを行っていただきました。

2時間という限られた時間でしたが、観察実験を行っていただき、子どもたちにとっては理科に対する興味関心を高める機会となりました。



## (4)宿泊体験学習【5年生】

10月17日(木)・18日(金)の1泊2日で、千々石少年自然の家において5年生が宿泊体験学習に取り組みました。本校は毎年八斗木小5年生と合同で宿泊学習を行っており、今回も12名の仲間とともに2日間ともに協力しながら過ごしました。

宿泊体験学習の目的は以下の3点です。

- (1)自然との触れ合いによって心身を鍛え、物事に粘り強く立ち向かうこと
- (2)野外活動や集団行動を通してチームワーク(協調性)を高めること
- (3)協力して課題を解決する体験を通して、自分や仲間の良さに気づくこと

初日には、入所式やオリエンテーション、スコアオリエンテーリング、野外炊さん、ナイトハイキングに、二日目は、オリエンテーリングに取り組みました。どの活動もメンバーで協力し合い、助け合わないと決してうまくいかず、ゴールできないものばかりです。これを理解しているため、各自が自分の役割をしっかりと果たしており、声を掛け合い、助け合うことで困難を乗り越えました。学校の枠を超えて、チームワークや連帯感が高まり、楽しい思い出がたくさんできた2日間となりました。



(上:全員集合、下:カレー完成)

